

## 営業所通信⑥

### 豊富営業所からの紹介： 営業担当者オススメ商品

平素より弊社の商品をご利用・ご愛顧いただき、誠に有難う御座います。今年も11月となりましたが、農作業の繁忙期もほぼ終わりに近づき一段落ついているところだと思います。弊社では自給粗飼料の品質向上に取り組んでおりますが、粗飼料の量や品質は、天候等により左右されてしまいます。そこで今回は、作業軽減、コスト低減を目指した購入飼料と、合わせて畜舎の環境衛生に繋がる資材についてそれぞれご紹介させていただきます。

#### 雪印育成用配合飼料『ゆきひめ』

乳牛育成管理の基本は、適切な環境で、良質な粗飼料を腹一杯食べさせることです。

良質な1番草がふんだんにあり、育成牛に十分に給与できるのであれば理想です。現地では天候の影響などで1番草の収量が不足し、それが親牛に優先して給与されるため、育成牛にはやや品質の悪い1番草や、親牛には給与しにくい2番草を給与する事例を多く見かけます。そのような場面で利用できる商品として雪印育成用配合飼料『ゆきひめ』がございます(写真1・図1・表1)。その特徴として、

- ①2番草給与時に不足しがちな繊維をビートパルプ、えん麦で補給しています。
- ②当社独自のバイパス蛋白源を配合し、子牛が利用しやすい配合内容としています。
- ③どの月齢でもご利用いただける育成期の一本化体系で給与出来ます。育成前期、後期の給与をひとつの配合とすることで作業性の改善にもつながります。



写真1 雪印育成用配合飼料『ゆきひめ』



図1 『ゆきひめ』パフレット

- ④さらにお求めやすい価格でご提供させていただいています。

#### 新配合飼料『ビタコンクM』、『ワнтаイム』

今回は多くのお客様から手間が省け、さらに飼料コストを下がることをご好評いただいている新配合飼料マッシュタイプの『ビタコンクM』、ペレット&フレークタイプの『ワнтаイム』の紹介をさせていただきます(写真2~5・表1)。

搾乳牛の個体能力は年々高くなっている中、生産性と健康を維持するためにビタミン剤を始めとする多くの栄養補給が必要になっております。実際に飼料にビタミン剤等の必要な栄養素を添加するためには結構な手間が掛かりますが、その作業軽減が可能な『ビタコンクM』、『ワнтаイム』の特徴として、

- ①飼料タンクからミキサー車、自動給餌機等に直接投入することができます。また、分離給与でも複数の添加物を給与する手間がなくなり、省力化が可能です。
- ②現在使用している配合飼料2kgを置き換えるだけです。
- ③乳牛に必要な一般的なミネラル、ビタミンを十分配合しております。
- ④複数の紙袋を飼料在庫として持つ必要がなく、スペースの有効利用が可能です。また、



写真2 ペレット&フレークタイプの『ワнтаイム』



写真3 マッシュタイプの『ビタコンクM』

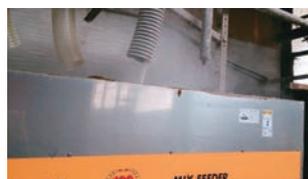


写真4、5 マッシュタイプの『ビタコンクM』の給餌機への投入シーン

表1 『ゆきひめ』、『ビタコンクM』、『ワнтаイム』飼料成分値

	粗蛋白質	粗脂肪	粗繊維	粗灰分	カルシウム	リン	TDN
雪印育成用配合飼料 ゆきひめ	17.0%以上	2.0%以上	10.0%以下	10.0%以下	0.5%以上	0.4%以上	71.0%以上
ビタコンクM・ワнтаイム	16.0%以上	2.0%以上	8.0%以下	18.0%以下	2.5%以上	0.2%以上	68.0%以上

空き袋の処理も軽減されます。

- ⑤使用される頻度が高い物を添加しています。
- ・ビタミンA、ビタミンD3、ビタミンEは、泌乳最盛期の要求量を満たすように配合
  - ・カルシウム、マグネシウム、食塩は、NRC飼養標準の要求量を満たすよう配合
  - ・ジンプロ社の有機ミネラルをジンプロ社の推奨量に沿って配合
  - ・カビ毒吸着剤を配合
- ⑥飼料コストの低減が可能です。
- ・一般的な配合飼料と2kg置き換えた場合、1頭当たり約20円コストが増えます。しかし、紙袋をそれぞれ揃えることで結果的にコストを抑えることになります。

50頭搾乳されている場合、月あたり約3万円のコストとなります。現状使用している物と比較してみてもいかがでしょうか。

### 牛床敷料『おが粉ペレット粉碎』

牛床の敷料に使用するものの多くは天候に左右されます。

敷料に求められるものは、吸水性、クッション性、摩擦の軽減、清潔さですが、代表的なものは、麦稈、乾牧草、古紙、おが粉、もみ殻等があります。その中でも麦稈や乾牧草は天候に収量や品質が影響を受ける要因の一つです。

また、草地面積が多いことから、乾牧草を敷料に使用することもあります。牛に給与するぐらいですから、病原菌のエサとなるエネルギーが多く残っています。クッション性は良いが、吸水性が今ひとつなこと、牛床でほぐれにくく、蹄にへばりついてしまうことがあります。

また、おが粉については、入手方法がなかなか難しいことが懸念材料です。そこで『おが粉ペレット粉碎』という商品を紹介させていただきます(写真6、7、8)。

- ①輸入時にはペレット加工していますが、道内で粉碎処理を行ない、トランスバックに詰め



写真6 『おが粉ペレット粉碎』



写真7 『おが粉ペレット』の吸水状態



写真8 一般的なおが粉の吸水状態

た状態でお届けできます。

- ②吸水性に非常に優れています。
- ③加熱処理をしているので大腸菌群などの病原菌が少ないのが特徴です。

『おが粉ペレット粉碎』を使用して、前年より体細胞が大幅に減少し、乳量が増えて喜ばれております。

### 環境衛生資材『雪印エスカリウ』

牛床に使用する商品のひとつとして『雪印エスカリウ』がございます。これは環境衛生を維持することを目的とした資材ですが、堆肥の発酵促進も可能です。

今回は牛舎の衛生資材としての利用方法を中心にご紹介します。

- ①pH8.5の弱アルカリ性なので、家畜の肌を荒らすこともなく、また散布時の咳き込みや肌荒れもありません。
- ②吸水性、保水性が非常に高いので、除湿、除臭効果が大きく清潔な環境を保ちます。また、滑り止め、股開き防止対策にもなります。
- ③『おが粉ペレット粉碎』に『雪印エスカリウ』を混ぜて使用する方法もあります。

滑り止め効果を期待し、タンカルを通路に散布しますが、水や尿が溜まったところ、湿気が多い時期ではヌルヌルして滑りやすくなることがあります。このような時には雪印エスカリウですと心配なく出来るとの声が多数寄せられています。

また、分娩時には多めに散布すると事故軽減につながるとの声も寄せられています。

毎日の作業を軽減すること、牛舎内を快適にすることの一助としてご活用いただければ幸いです。

※商品によっては取扱いのない営業所がございます。最寄りの営業所までお問い合わせ下さい。

(豊富営業所 内山浩次)